

東京都認証学童クラブ設置申請書

東京都知事 殿

設置者

住所 東京都豊島区西池袋2-4-1-8 IOBビル8階
氏名 株式会社アンジェリカ 代表取締役 新井 実

東京都認証学童クラブ事業実施要綱第5章1(1)①の規定により、下記のとおり申請します。

記

| | | | | | | | | | |
|----|---------------------|----------------------------------|--------------|--------------|-------------------------------|--------------------------|--------------------------|-------|---|
| 1 | 学童クラブ名 | colors西元町学童保育所 | | | | | | | |
| 2 | 学童クラブの所在地 | 郵便番号 | 185-0023 | 住所 | 東京都国分寺市西元町2-1-3-17 ヴィレッジ国分寺1階 | | | | |
| 3 | 設置・運営形態 | 民 設 民 営 | | | | | | | |
| 4 | 設置主体 | 名称 | 株式会社アンジェリカ | | | | | | |
| | | 住所 | 郵便番号 | 171-0021 | 住所 | 東京都豊島区西池袋2-4-1-8 IOBビル8階 | | | |
| | | 代表者 | 代表取締役 新井 実 | | | | | | |
| 5 | 運営主体 | 名称 | 株式会社アンジェリカ | | | | | | |
| | | 住所 | 郵便番号 | 171-0021 | 住所 | 東京都豊島区西池袋2-4-1-8 IOBビル8階 | | | |
| | | 代表者 | 代表取締役 新井 実 | | | | | | |
| 6 | 学童クラブ事業開始年月 | 平成 | 29 | 年 | 4 | 月 | | | |
| 7 | 認証学童クラブ事業開始年月 | 令和 | 8 | 年 | 4 | 月 | | | |
| 8 | 支援単位ごとの状況 (※1) | colors 学童保育所 西元町 | 専用区画面積 | (児童室) | 85.48 | ㎡ | (児童数で按分したときの1名あたりの面積) | 2.137 | ㎡ |
| | | | 児童数 | 40名 | | | | | |
| | | | 職員体制 | 放課後児童支援員(常勤) | 2 | 名 | 放課後児童支援員(非常勤) | 1 | 名 |
| 9 | 開所時間 | 平日 | 放課後から | 19:00 | まで | | | | |
| | | 土曜日・長期休業期間 | 8:00 | から | 19:00 | まで | | | |
| 10 | 国庫補助の有無 | 有 | | | | | | | |
| 11 | 職員の勤務条件や賃金体系の策定有無 | 有 | | | | | | | |
| 12 | 職員の資質向上のための研修計画策定有無 | 有 | | | | | | | |
| 13 | 長期休業期間中の昼食提供 | 有 | 夏季休業期間 | 36 | 日間提供 | 提供方法 | 学童クラブ外部からの搬入(学童クラブによる手配) | | |
| | | (45) | (夏季休業期間の全日数) | 7 | 日間提供 | 提供方法 | 学童クラブ外部からの搬入(学童クラブによる手配) | | |
| | | 有 | 冬季休業期間 | 14 | 日間提供 | 提供方法 | 学童クラブ外部からの搬入(学童クラブによる手配) | | |
| 14 | 活動内容 | 児童の意見を聞く場や機会創設有無 | 有(別紙様式2のとおり) | | | | | | |
| | | 多様な遊びや体験活動の実施有無 | 有(別紙様式2のとおり) | | | | | | |
| 15 | 東京都福祉サービス第三者評価受審有無 | 有 | 令和 | 12 | 年度 | 受審予定 | | | |
| 16 | 直接契約の有無(民設民営の場合のみ) | 有 | | | | | | | |
| 17 | 利用料 | 月額 | 7,500 | 円 | | | | | |
| | | 協議書提出有無 (月額利用料14,000円を超過する場合) | | | | | | | |

※1 支援単位が2つ以上となる場合は、第1号様式乙に記載ください。

活動内容の詳細

第1号様式における多様な遊びや体験活動については、下記のとおりです。

記

1 児童の意見を聞く場や機会の創設

| 具体的な内容 | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが主体的な活動となるよう「子どもミーティング」を開催し、遊びの希望やイベントのアイデア、困っていることなどの議題を話し合い、子どもの意見を運営に反映させる。 ・「ご意見ポスト」を設置し、週1回取りまとめて、掲示板等に回答を貼り出し子どものニーズを把握し、できる限り実現していく。 ・「やりたいことボード」を常設し、やりたいこと等を自由に書いて貼ってもらい、票が多かったものを翌週に実現していく。 | |

2 多様な遊び及び体験活動

| 項目 | 実施回数 | 具体的な内容 |
|-----------------|------|--|
| 「身体を動かす遊び」 | 毎日 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校の校庭や公園で、鬼ごっこやドッジボール、縄跳び等の外遊びを行い、遊びをとおして仲間意識を醸成する。 ・雨天時や学校の授業が午後もある際は、遊戯室を活用し「ぶつからない」「転倒しない」等の安全に最大限配慮した体を動かす活動を「子ども自身の選択で」実現できるよう環境を整える。 |
| 「製作活動等」 | 毎日 | <ul style="list-style-type: none"> ・日常的に制作活動ができるよう、用具や材料を揃え、子ども自身が選択してやりたい活動が実現できる土台を作る。 ・季節や行事に合わせた製作活動や、遊びと組み合わせた製作（パラシュート作り→落下実験等）、ちょっと特別な活動（Tシャツ作り等）を行い、季節感や創造性、達成感を味わう機会を提供していく。 |
| 「地域の文化等に触れる体験」 | 2回 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域のお店を訪れ、そのお店の仕事を体験する「JOBツアー」を開催し、地域の産業に触れる機会を提供する。 ・史跡武蔵国分寺跡を訪れ、『歴史×自然×遊び』を組み合わせた体験活動（史跡探検ビンゴ、史跡スケッチ、地形探検等）を行う。 |
| 「自主学習」 | 毎日 | <ul style="list-style-type: none"> ・単に“宿題の時間”ではなく、「子どもが自分で学ぶ力を育てる時間」とし、学習しやすい環境をセットアップする。時間帯は子どもが選択して実施できるよう、ゆとりを持たせる。自主学習を成功させるための工夫として、「静かに集中する時間」を毎日同じに設定したり、終わったらスタンプやシールで達成感を可視化させたり、低学年には読書等「選べるメニュー」を提示していく。 |
| 「児童の意見を反映させた行事」 | 4回 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの意見や放課後児童クラブ運営指針を踏まえた内容を、子どもたちと話し合いながら実現していく。 ・子どもたち自身の企画による「夏祭り」や、子どもが行先やその内容を決める「ピクニックデー」、子どもがテーマ等を決める「作品展」、子どもが出し物や進行等の運営を行う「おたのしみ会」等を開催し、子どもが主体的な活動となる行事を行う。 |

3 要件

| | | | |
|---------------------|----|-------------------------|----|
| 児童の意見を踏まえた内容となっているか | はい | 「参加する」「参加しない」を児童が選択できるか | はい |
|---------------------|----|-------------------------|----|